

法蔵館書店ニュース 3月

目次

話題の本	P1	特集1:「法蔵館」は本だけじゃない!	
法蔵館新刊案内	P2~6	プレゼント・記念品にいかがですか?	P16~17
法蔵館重版案内	P6~7	特集2: 仏像の世界は奥が深い	
法蔵館刊行予定案内	P7~8	~知れば知るほどハマります~	P18
法蔵館書店のおすすめ本	P9~15	お知らせ	P19
		法蔵館書店ベスト10・メール配信サービスご案内	P20

★お知らせ★3、4月の書店休業日

3月のお休み: 2日・9日・16日・23日・30日

4月のお休み: 6日・13日・20日・27日

話題の本

●京都新聞「朝刊」(2025/2/22)

『あきらめる勇氣ー「見えなくなった」僕を助けてくれたのは』
松永信也著・A5判・128頁・1,540円・ISBN: 978-4-8318-5620-3

●中外日報(2025/2/14)

『教行信証の哲学』 [法蔵館文庫]
武内義範著、石田慶和・若田文昭解説・文庫判・240頁・1,210円・ISBN: 978-4-8318-2688-6

●中外日報(2025/2/7)

『評伝・小林正盛』
星野英紀著・四六判・174頁・1,430円・ISBN: 978-4-8318-5574-9

『選択集の成立と展開ー廬山寺本を中心に』
春本龍彬著・A5判・926頁・19,800円・ISBN: 978-4-8318-6073-6

●週刊プレイボーイ 7号(2025/2/3)

『ラクダの文化誌ーアラブ家畜文化考』 [法蔵館文庫]
堀内 勝著・文庫判・552頁・2,035円・ISBN: 978-4-8318-2676-3

●中外日報(2025/1/31)

『国際理解には宗教がほぼ半分ー外国ルーツの隣人を知るために』
三木 英著・四六判・256頁・2,420円・ISBN: 978-4-8318-7783-3

●中外日報(2025/1/24)

『正倉院文書を考える』
宮崎健司編・A5判・228頁・4,950円・ISBN: 978-4-8318-7784-0

●法華仏教研究 38号(2025/1)

『創価学会ー政治宗教の成功と隘路』
櫻井義秀・猪瀬優理編・四六判・336頁・2,530円・ISBN: 978-4-8318-7765-9

『宮沢賢治の仏教思想ー信仰・理想・家族』

牧野 静著・四六判・250頁・3,300円・ISBN: 978-4-8318-5581-7



法蔵館文庫

◆谷口雅春とその時代

【宗教学／伝記】

小野泰博著・島菌 進解説・文庫判・384頁・1,650円
ISBN:978-4-8318-2691-6

新宗教「生長の家」創始者・谷口雅春の前半生における思想歴を、同時代の人々や諸思想との関わりから鮮やかに描き出した評伝の傑作。

■目次

- | | |
|-----------|--------------|
| 第一章 谷口正治 | 第五章 雪溶け |
| 第二章 世界立替説 | 第六章 生命讃歌 |
| 第三章 蛇と蛙 | 第七章 『生長の家』創刊 |
| 第四章 神を審く | 第八章 甘露の法雨 ほか |

ためし読み



ぎ しん せい だん しゅう

◆魏晉清談集——『世説新語』を中心として

【中国古典】

吉川忠夫著・文庫判・464頁・1,650円・ISBN:978-4-8318-2692-3

三国志の英雄や竹林の七賢をはじめ、3～5世紀の人々の言葉と行動、そして時代のエートスを警拔で機知に富んだ表現で活写する。

■目次

- 解説 一 『世説新語』——真実をうがつ
二 魏晉の時代——単眼から複眼へ
三 『世説新語』の評価
四 本書の構成
- 第一部 清談がつづる魏晉小史四話
第二部 人間、この複雑なるもの ほか

ためし読み



◆日本古代中世の社会と宗教

【日本史／宗教】

宮崎健司編・A5判・544頁・8,800円・ISBN:978-4-8318-7791-8

古代中世の社会において仏教や神祇信仰などの宗教が果たした役割を多角的に論じ、社会と宗教という視点の重要性を問い直す。問題意識を同じくする研究者22名による論集。

■目次

- 緒言 [宮崎健司]
第I部 仏と神のかたち
八・九世紀における僧尼と財について[堅田 理]
僧侶の社会事業と在地信仰[関山麻衣子]
比叡山諸院と初期天台宗の形成[中林隆之]
諸国講読師制度に関する二題[駒井 匠] ほか

ためし読み



◆華嚴教学の形成と展開

【仏教】

櫻井 唯著・A5判・484頁・8,800円・ISBN: 978-4-8318-6399-7

敦煌文献や日本伝来の寺院資料の調査・研究に基づき華嚴教学が誕生した唐代初期の仏教史を見直すとともにその後の思想的展開を追う。

■目次

- 第一篇 華嚴教学の黎明—無尽への道程
第一章 智儼の著作についての書誌的考察
第二章 南北朝から隋唐の『華嚴経』解釈の変遷
第三章 隋唐における教体論の諸相
第四章 無尽の思想と華嚴五教の成立
第二篇 東アジア仏教の教学形成と系譜意識 ほか

ためし読み



◆ファッションと東アジアの近代

【社会科学】

劉 建輝・西村真彦・森岡優紀編・A5判・240頁・3,850円・ISBN: 978-4-8318-5656-2

禪(ふんどし)、セーラー服、チョゴリ、旗袍(チーパオ)。華やかで個性豊かなファッションに織り込まれた国際交流の歴史を読む。

■目次

- 鼎談「世界に翔く日本のファッション——過去から未来へ」
(コシノヒロコ、井上章一、劉 建輝)
《日本》
1 禪の近代——ジェンダー分析への新視点
(井上章一〔国際日本文化研究センター〕)
2 セーラー服の普及と生活文化——女子生徒の持ち物と身体感覚の変化
(刑部芳則〔日本大学〕)
3 「誰」がモダンガールか?——モダンガールのリアリティ、可視化、そして、「モダンガール写真」
(斎藤 光〔京都精華大学・マンガ学部〕) ほか

ためし読み



◆文化財の誕生

【日本史／美術史】

——寺宝の整理と継承の歴史の変遷

田中直子著・A5判・416頁・9,350円・ISBN: 978-4-8318-6335-5

寺院の宝物(寺宝)はどのように受け継がれ、やがて「美術品」「文化財」として認識されたのか。保存・認識の変遷を史料から解明。

■目次

- 序章 本書の目的と構成について
第一部 近世における醍醐寺座主の仏画の保存継承
第一章 表背墨書から辿る義演の仏画の保存継承
第二章 表背墨書から辿る覚定の仏画の継承と新図制作
第三章 表背墨書から辿る高演の仏画の保存修復事績
第二部 近代における寺宝の認識の変遷 ほか

ためし読み



◆道宣と南山律学の形成

【中国仏教】

——律宗がはじまるとき

戸次頭彰著・A5判・408頁・7,700円・ISBN:978-4-8318-7786-4

鑑真が日本にもたらした戒律の淵源とは？ 律宗の祖とされる道宣の諸著作をひもとき、律学形成をめぐる実践仏教の展開を明らかにする。

■目次

- 序 章 本書の目的と構成
- 第一部 北朝仏教の学風とその継承
- 第二部 律僧・仏教史家としての問題意識
- 第三部 四分律学の形成と『四分律行事鈔』
- 結 章 それは律宗と呼ばれた

ためし読み



◆全編解説 浄土論註

【真宗／浄土教】

——社会環境による苦悩解決への道

菱木政晴著・A5判・674頁・13,200円・ISBN:978-4-8318-8800-6

近代教学とは異なる『浄土論註』理解によって専修念仏・往還二回向の根源的意義を明らかにし、現実社会における救いの姿を描き出す！

■目次

まえがき——近代教学とまったく異なる解説

◆第Ⅰ部 序編

- 第1章 『論註』とはどのような書物か
- 第2章 香月院『註論講苑』文前玄義の概要

◆第Ⅱ部 本編(上)——偈文の註

- 第3章 『論註』は『浄土論』をどう読もうとしたか ほか

ためし読み



◆比婆荒神神楽の社会史

【歴史／民俗】

——歴史のなかの神楽太夫

鈴木昂太著・A5判・496頁・7,700円・ISBN:978-4-8318-6292-1

広島県庄原市に伝わる比婆荒神神楽が350年以上継続されてきた、伝承の原動力とは何か。神楽太夫の創造性に着目した注目の社会史。

■目次

- 第一部 神楽を伝承する太夫の社会的立場と宗教活動
 - 第一章 中近世における社人の組織と階層
 - 第二章 近世における社人の宗教活動とその権利
 - 第三章 明治初期の宗教政策と備北地方の神職の動向
 - 第四章 備北地方における太夫の現在
- 第二部 太夫が執行する儀礼の変遷 ほか

ためし読み



◆相模大山御師の「行動文化」と身分

【日本史／民俗】

佛教大学研究叢書50

飯田隆夫著・A5判・330頁・10,230円・ISBN:978-4-8318-6296-9

近世から近代初頭にかけて、山岳霊場相模大山の発展と繁栄を陰で支えた御師たちの実像を、知られざる資料・文献を駆使して構造的に描く。

■目次

序章 相模御師の「行動文化」と身分

第一編 御師の「行動文化」

第一章 相模国大山寺真名本縁起と仮名本縁起の相関

第二章 相模大山木太刀奉納の起源

第三章 相模大山の現存木太刀・金物太刀とその言説

第四章 『大山不動霊験記』における霊験主の考察 ほか

ためし読み



◆奈良・平安彫刻の文化史的研究

【美術史／仏教】

井上一稔著・A5判・860頁・24,200円・ISBN:978-4-8318-6334-8

奈良時代後半から平安時代前期の仏像彫刻の美術史的立場づけを通して、その生み出された思想的背景を明らかにする。図版330点余。

■目次

第Ⅰ部 奈良時代後期仏像にみえる思考

第一編 鑑真和上と戒律文化の仏像

第二編 古密教の観音菩薩像

第Ⅱ部 平安時代前期仏像にみえる思考

第一編 密教の観音菩薩像

第二編 密教の如来像と明王像 ほか

ためし読み



◆史学の近代中国

【中国史／近代史】

——顧頡剛と胡適・傅斯年 の思想と行動

竹元規人著・A5判・728頁・11,000円・ISBN:978-4-8318-7787-1

中国知識人は自国の歴史をいかに捉え直し、「中国」を歴史的に構想したのか。中国の近代史学の展開に関する本邦初の本格的研究書。

■目次

上篇 顧頡剛史学の形成に関する新研究

第1章 史学の論理と方法

第2章 同時代日本の史学との関係

中篇 1928年前後における

胡適・顧頡剛・傅斯年の学術活動

第3章 国民革命前後における三者の関係 ほか

ためし読み



◆仏教・イスラーム・キリスト教

【宗教】

——祈りと思想の共鳴

龍谷大学仏教文化研究叢書54

嵩 満也・佐野東生編・A5判・352頁・4,400円・ISBN:978-4-8318-7789-5

神秘主義を議論の枠組みに設定し、念仏、ズィクル、イエスの祈り等を比較考察。三大宗教に共通する教義・実践の思想をあぶり出す。

■目次

- 序章 三大宗教は共鳴するか[嵩 満也・佐野東生]
- 第Ⅰ部 神秘思想の比較
- 第Ⅱ部 仏教とイスラームの対立・交流史
- 第Ⅲ部 諸宗教の祈りと神秘思想

ためし読み



法蔵館重版案内

◆国際理解は宗教がほぼ半分

2刷

【社会／宗教】

——外国ルーツの隣人を知るために

三木 英著・四六判・256頁・2,420円・ISBN:978-4-8318-7783-3

技能実習生をはじめ、増加しつつある身の回りの外国出身者がどんな人なのか気になりますか？ 信仰を理解することが一番の近道です。

■目次

- 第1章 新年になってから生まれたイエス——二つの正教
- 第2章 日本で迎えるみんなの記念日——カトリック
- 第3章 聖書に書いてあることはすべて正しい——ブラジル福音主義キリスト教
- 第4章 ターバンと辛いカレー——シク教 ほか

釈徹宗氏推薦!



◆陰陽道の神々 決定版

法蔵館文庫

【民俗／信仰】

2刷

斎藤英喜著・文庫判・432頁・1,650円

ISBN:978-4-8318-2678-7

泰山府君、牛頭天王、金神、八王子、大將軍など、忘れられてきた冥界や疫病、暦や方位などに関わる陰陽道の神々をまとめた初の書。

■目次

- 序章 陰陽道と安倍晴明の基礎知識
- 第一章 追われる鬼、使役される神——疫鬼と式神——
- 第二章 冥府と現世を支配する神
- 第三章 牛頭天王、来臨す
- 第四章 暦と方位の神話世界——『簠簋内伝』の神々—— ほか



◆日本人の身体観の歴史

法蔵館文庫

【哲学／思想】

2刷

養老孟司著・文庫判・384頁・1,430円
ISBN:978-4-8318-2642-8

日本の中近世、現代哲学の心身論から西欧の身体観まで論じる。常識をくつがえし、世界の見方を一変させる、養老「ヒト学」の集大成。

■目次

- I 自然・人間・社会
- II 現代哲学の身体観
- III 近世の身体観
- IV 中世の身体観
- 補論 西欧の身体観



◆信長が見た戦国京都

——城塞に囲まれた異貌の都

法蔵館文庫

【日本史／戦国期】

2刷

河内将芳著・文庫判・240頁・990円
ISBN:978-4-8318-2614-5

信長はなぜ京で討たれたのか——。同時代の史料から、戦国期京都が辿った激動の軌跡を尋ね、都市民らの視線を通して信長と京都の関係を捉え直した斬新な戦国都市論。

■目次

- はじめに 「異形」の者たちの上洛
- 第一章 若き信長と城塞都市京都
- 第二章 自衛・自治する町と町人
- 第三章 林立する日蓮宗寺院と信長
- 第四章 信長と京都の深い溝
- 終章 信長、京都に死す



法蔵館刊行予定案内

〈2025年4月 刊行予定〉

◆能に憑かれた権力者

——秀吉能楽愛好記

法蔵館文庫

【歴史／芸能】

天野文雄著・文庫判・392頁・1,650円・ISBN:978-4-8318-2694-7

秀吉の能楽熱狂の前夜から、朝鮮出兵以後まで丹念に辿り、多彩で精力的な愛好の実態をとおして、後世の能楽史に与えた影響に迫る。

◆道元禅師のことは「修証義」入門

法蔵館文庫

有福孝岳著・文庫判・276頁・1,210円・ISBN:978-4-8318-2693-0

【仏教／禅宗】

道元『正法眼蔵』の真髓をまとめた『修証義』全5章31節を一文ずつ取り上げ、原典との関係を明らかにしつつ、丁寧な解説を加えた入門書。原文、現代語訳、出典一覧付。

◆大乘仏教がひらいた 妙好人の世界

菊藤明道著・A5判・416頁・4,950円・ISBN:978-4-8318-2356-4

【仏教】

妙好人を世界に知らしめた鈴木大拙をはじめ、楠恭、佐藤平氏などの妙好人研究の軌跡を辿(たど)り、その霊性的世界をうかがいつつ今日の意義について考察する。

◆清水寺 成就院日記 第九卷

清水寺史編纂委員会編・A5判・412頁・9,900円・ISBN:978-4-8318-5159-8

【日本史／史料】

京都・清水寺の門前町の行政を記録した江戸時代の約170年分の公用日記。第9巻は明和8年～安永3年までを収録。

◆貞慶撰『唯識論尋思鈔』の研究

——「別要」教理篇・中1

龍谷大学仏教文化研究叢書55

楠 淳證編・A5判・1,168頁・19,800円・ISBN:978-4-8318-7788-8

【仏教学】

貞慶が論義研鑽を通じて仏道理論を構築すべく撰述した代表作『尋思別要』。七十余条の論義テーマのうち十一条について翻刻・訓読・語註・解説を掲載する翻刻読解研究書。

◆真宗の教学と実践 森田真円先生古稀記念論集

【仏教／真宗】

森田真円先生古稀記念論集刊行会編・A5判・406頁・7,700円・ISBN:978-4-8318-7790-1

浄土真宗本願寺派の教学・伝道研究の中核を担ってきた森田真円先生の古稀を祝し、至真会(森田先生主催の勉強会)の有志十数名による論文・エッセイを集めた論集。

◆相国寺史 第四卷——史料編近世近代

相国寺史編纂委員会編、原田正俊・伊藤真昭監修・A5判・838頁・9,900円
ISBN:978-4-8318-5254-0

【日本史／史料】

本坊・塔頭に残された約三万点にも及ぶ膨大な文書から、近世・近現代における相国寺の動向や変化を知るうえで重要なものを精選し収録。近世・近代史研究者注目の書。

◆近代日本の仏教思想と〈信仰〉

呉 佩蓮著・四六判・264頁・3,300円・ISBN:978-4-8318-5588-6

【宗教史／近代】

論客ひしめく「宗教」概念研究の流れの中で見過ごされてきた「信仰」という概念の近代的形成過程を初めて明らかにし、宗教史研究に新知見をもたらした画期的成果。

法蔵館書店のおすすめ本

講談社学術文庫 2848

◆仏教名言辞典

金岡秀友著・文庫判・444頁・1,694円〈講談社〉

インド仏教の理論性、中国仏教の実用性、日本仏教の情緒性の違いを味わいながら、仏教通史を学べる。検索に便利
な人名解説と名著リストも備えた、日々に役立つ画期の書!

■目次

- 1 人間 人／心／人生
- 2 世間 自然／夫婦・家／国家・社会／歴史
- 3 学問 真実／知恵
- 4 道徳 感情／道徳 ほか



講談社現代新書 2764

◆はじめての大乗仏教

竹村牧男著・新書判・317頁・1,320円〈講談社〉

日本の仏教はすべてここから花開いた——。
仏教哲学の碩学が巨大な思想の本質を平易に解説!
私たちはなぜ、自我ものに執着し、苦しむのか。大乗仏教
の世界観と人間観の核心がわかる入門書にして決定版!

■目次

- 第一章 宗教とは何か
- 第二章 大乗仏教が日本に来るまで
- 第三章 迷いの構造
- 第四章 世界の分析 ほか



集英社新書 1245C

◆恋する仏教——アジア諸国の文学を育てた教え

石井公成著・新書判・263頁・1,100円〈集英社〉

インドから中国・朝鮮半島を経て日本に伝わった仏教は、宗
教そのものだけでなく、恋愛文学や言葉遊びも育てたのだ。
洒落や掛詞、ちょっとしたおふざけなど、エンタメ要素満載
身近なようで実は知らなかった仏教の本当の姿とは?

仏教文学研究の第一人者である著者が、膨大な資料から
仏教と恋愛文学の関係性を明らかにする。

■目次

- 第一章 インドの仏教経典に見える恋物語
- 第二章 中国の恋物語と仏教
- 第三章 韓国の恋物語と仏教
- 第四章 日本の恋愛・恋物語と仏教 ほか



◆真宗大谷派 儀式軌範

儀式指導研究所編・A5判・371頁・3,850円〈東本願寺出版〉

真宗大谷派の儀式の意義、歴史を明らかにし本山・別院・寺院・門徒宅の儀式、声明、法要や式次第を網羅。

また、写真付きで荘厳や装束の紹介をしているほか、関連条例も収載した真宗大谷派の儀式を学ぶ決定版。

■目次 ※一部抜粋

第一部 儀式作法編

第一章 儀式総説

第二章 荘厳作法

第三章 声明・勤行作法

第四章 その他の作法

第五章 装束作法

第二部 法要式

第一章 「法要式」について

第二章 年中行事

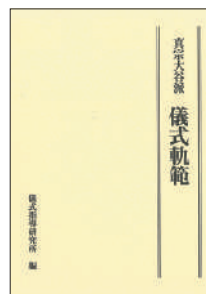
第三部 得度式・帰敬式・儀礼式

第一章 得度式

第二章 帰敬式

第三章 儀礼式

第四部 付録



歴史文化ライブラリー 614

◆住職たちの経営戦略——近世寺院の苦しい財布事情

田中洋平著・四六判・232頁・1,870円〈吉川弘文館〉

江戸時代、幕府の命で人々は仏徒となることを義務づけられ、寺は特権的立場を得たといわれてきた。だが内実、制度の恩恵外におかれ、火の車の零細寺院が無数に広がっていた。収入減と増える借金、資産処理をめぐる檀家との対立、先代住職の老後保障など、寺の存続をかけ、地域を巻き込み展開した住職たちの苦闘に迫る。

■目次

現代につながる江戸の仏教—プロローグ

苦しい台所事情

寺の経営戦略と地域

近世寺院が語るもの—エピローグ



◆人間ブッダ

田上太秀著・B6判・155頁・1,980円〈大法輪閣〉

仏教は決して厭世的な考えを説く宗教ではない。仏教はどうすればバランスの取れた生き方ができるかを説いた宗教である。

■目次

1 仏教とはなにか

2 釈尊の生い立ち

3 ブッダになった釈尊

4 初めて説いた教えはなにか

5 釈尊を慕った人々

6 釈尊は生きている

7 衆縁和合の世界

8 世界は膨張している

9 善悪の心は作られる

10 私がいちばん愛しい ほか



◆ブッダの智慧で中高生の悩みに答えます

アルボムッレ・スマナサーラ著・四六判・191頁・1,650円〈創元社〉

現代の中学生・高校生から募ったさまざまな質問に、スマナサーラ長老が親身になって語りかける問答集。「失敗した過去を引きずる」「努力が報われない」「病み期が来た」などの個人的な悩みや、勉強の仕方や将来の進路への不安や迷い、「人に好かれない」といった切実な願望に対して、仏教の視点もまじえて鋭く明解に回答していく。相談できる相手がいない10代の人たちに、人生の貴重なヒントを授ける中高生のための生き方入門。

■目次

- 第1章 自分の将来に迷う——進路・夢・生き方
- 第2章 人間関係に悩む——家族・友人・恋愛
- 第3章 勉強に身が入らない——学校生活・宿題・学歴
- 第4章 社会に対する疑問——事件・SNS・お金



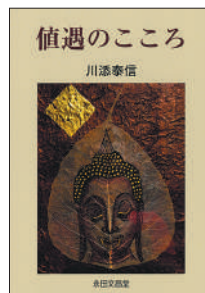
◆境遇のころ

川添泰信著・四六判・96頁・1,100円〈永田文昌堂〉

本願寺の新報、または小冊子や、大学における掲示伝道の標語の解説などをまとめた法話集。

■目次

- | | |
|-----------------|--------------------------|
| 一 お辞儀と礼拝 | 八 科学者の人生観 |
| 二 握手と合掌 | 九 響き合う心 |
| 三 「僭越」と「ジョーク」 | 一〇 蜘蛛の糸 |
| 四 経典のことば一独り— | 一一 悲喜の初盆 |
| 五 どちらから来られましたか? | 一二 変えられないものと、
変えられるもの |
| 六 正しいことを言うときには | 一三 あやめられた子犬 ほか |
| 七 「よく生き」ということ | |



◆終焉化する宗教

今枝法之著・四六判・169頁・3,300円〈晃洋書房〉

宗教が存在しない時代が到来しつつある。当面、宗教はE・トッドのいうゾンビ状態でしぶとく生き残るかもしれない。ただ、「宗教の最終的消滅」はいつか必ず訪れるだろう。そのことを冷徹な目で見つめることが重要である。

■目次

- 第一章 葬送の変容
- 第二章 神道の行方
- 第三章 イスラム教と現在
- 第四章 儒教を考える
- 第五章 融解する宗教



◆体感する仏像

村松哲文著・A4判・183頁・3,300円(NHK出版)

番組テキストで紹介した仏像を厳選して掲載。実際に鑑賞するときと同じ環境・視線で撮影された写真は、公式の資料写真として撮影された仏像専門のカメラマンの作品とは異なり、仏像をはるかに身近に感じさせ、その存在感は見る者を圧倒する。約120体の仏像を、テキスト未掲載のカットも新たに加えた約180点の写真で紹介。この本でしか見ることができない仏像の写真が満載の、愛好家もビギナーも納得の1冊。

■目次

- | | | |
|------------|--------------------|----|
| Part.1 三尊像 | Part.4 明王・天部 | |
| Part.2 如来 | Part.5 羅漢 | ほか |
| Part.3 菩薩 | 磨崖仏(臼杵磨崖仏・大野寺 磨崖仏) | ほか |



◆世俗仏教の倫理と死の意味の哲学

スティーブン・バチラー・一ノ瀬正樹・碧海寿広他著・A5判・214頁・2,200円(武蔵野大学出版会)

現代を代表する仏教の著述家であり、活動家のスティーブン・バチラーと、彼の「世俗仏教論」を本格的、批判的に紹介する初めての日本語の著作。「死の意味」をめぐる学術的な探究の書でもあり、現代世界の課題について、仏教と哲学の交差するところや、関連する学知から何を提言し、どんな可能性を見出せるのかといったテーマについても追究している。

■目次

- 第1章 西洋の仏教者と日本の哲学者が対話する
(スティーブン・バチラー×一ノ瀬正樹)
- 第2章 スティーブン・バチラー論(碧海寿広)
- 第3章 世俗仏教(スティーブン・バチラー／嵩 宣也(訳))
- 第4章 苦の捉え方について(鈴木健太) ほか



◆一九六八年と宗教——全共闘以後の「革命」のゆくえ

栗田英彦編・四六判・384頁・5,500円(人文書院)

「一九六八年の革命」と「宗教的なもの」は、いかに関係を取り結んだか。近代宗教史研究と社会運動史研究の架橋により、既存の枠組みでは捉えきれない六八年の運動の秘められた可能性を問う画期的共同研究。時代を牽引したイデオログが見せたスピリチュアルなものやオカルトへの接近、そして宗教者たちの闘争、それらが持つ意味は何だったのか。

■目次

- 第Ⅰ部 一九六八年を捉え直す——芸術宗教・死者・ファシズム
- 第Ⅱ部 一九六八年から新宗教・ニューエイジ運動へ
- 第Ⅲ部 一九六八年の宗教——キリスト教から考える



◆山岳信仰と修験道

鈴木正崇著・四六判・413頁・4,400円〈春秋社〉

日本人の記憶の原風景であり創造性の源泉である山々への信仰は、神仏判然令で大きく崩壊し現在に至る。この山岳信仰の歴史と民俗を探究し、修験道の生成と展開を、民俗学・宗教学・歴史学・人類学といった広範な視点から考察した総合的研究書。

■目次

- 第一章 神と仏
- 第二章 山岳信仰から修験道へ
- 第三章 修験道の成立と展開
- 第四章 女人禁制と山岳信仰
- 第五章 修験霊山の縁起に関する考察—『彦山流記』を読む

ほか



◆修験道大系——歴史・思想・儀礼

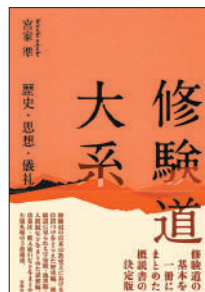
宮家 準著・四六判・287頁・3,300円〈春秋社〉

修験道の基本を一冊にまとめた概説書の決定版。修験道の日本宗教史上における位置づけをとらえた歴史編、修験道に見られる宇宙観・他界観・人間観などをまとめた思想編、供養法・峰入修行・吉凶と占いなどをまとめた儀礼編の3部構成。

■目次

- 第一部 修験道の歴史
 - 第一章 古代の山岳信仰
 - 第二章 修験道の成立(中世前期)
 - 第三章 修験道の確立(中世後期)
 - 第四章 教派修験の成立と展開(近世)

ほか



◆知的くすぐり 感訝えて

大竹 稽編著・四六判・183頁・1,980円〈晃洋書房〉

禅僧が日本昔話をひっくり返してみた!?

感性教育の手本は禅にあり!!

子どもたちとの対話がひろがる、新しい発見と驚きの感性教育の手引き。

■目次

- 第1章 「美しさ」について～『花咲かじいさん』を使って～ 【伊藤東凌】
- 第2章 「自由」について～『一寸法師』を使って～ 【服部雅昭】
- 第3章 「夢」について～『浦島太郎』を使って～ 【松本隆行】
- 第4章 「正しさ」について～『桃太郎』を使って～ 【多田曹溪】
- 第5章 「欲」について～『舌切り雀』を使って～ 【平塚景山】



◆生きることを始めるための遺言ノート

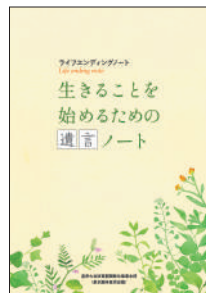
——ライフエンディングノート

真宗大谷派首都圏教化推進本部編・B5判・60頁・300円〈真宗大谷派 東本願寺「真宗会館」〉

「ノート」を通して自分の人生を見つめながら、ともに生き方を考えていく場が、家庭や友だち同士、そしてお寺に開かれていくことを願っております。別冊：『家族への連絡帳』遺された家族のために財産・医療保険などの個人情報を入力する、一般的なエンディングノートにあたる小冊子（別冊）です。

■目次

- 第1章 現在 どう生きているか
- 第2章 過去 どう生きてきたか
- 第3章 未来 どのように生きたいか
- 第4章 法事 南無阿弥陀仏の仏事 ほか



◆〈生きる意味〉を求めて

V. E. フランクル著、諸富祥彦監訳、上嶋洋一・松岡世利子訳
四六判・217頁・2,530円〈春秋社〉

繁栄のなかの〈むなしさ〉や〈さみしさ〉といった問題を正面から取り上げ、その由来を解き明かし、〈生きる意味〉はいかにして見出されるのかを明快に説く。嫌なことが重なって心がくじけそうになった時、生きる勇気とエネルギーとを与えてくれる「逆境の心理学」の精髓！

■目次

- 1 意味への叫び
- 2 意味への意志
- 3 生きる意味
- 4 決定論とヒューマニズム—汎決定論批判 ほか



中公選書 155

◆昭和天皇の敗北——日本国憲法第一条をめぐる闘い

小宮 京著・四六判・278頁・2,200円〈中央公論新社〉

昭和天皇が「象徴」を受け入れたという「聖断」は存在するのか。「聖断」唯一の証言者・幣原喜重郎はなぜ昭和天皇の真意を隠したのか。本書は、昭和天皇が主権を失うまでの経緯を検証し、戦後という時代の始まりと終わりを再考するものである。

■目次

- 第一章 「第三の聖断」は存在したか？
- 第二章 日本型立憲君主制の模索
- 第三章 天皇の国民主権の調和
- 第四章 「第三の聖断」と異なる「希望」発言 ほか



◆近世くずし字書状大事典

林 英夫監修・A5判・584頁・4,950円(柏書房)

古文書のなかでも一番解説が難しいと言われている書状。本書は、そんな書状を読み込む力をつける役割を果たす書として編集され、事典的な要素も充分兼ね備えた、今までにないタイプの解説入門・演習書である。武家、商人、百姓、僧侶……それぞれの書状から、江戸時代の人間模様や暮らしぶりにふれる2,400余の短文を収録！この重厚さでこんなにコンパクト。一生物の事典です。

■目次

- 第1部 資料編
- 第2部 様式編
- 第3部 文例編



◆教化研究 第173号

教学研究所編・A5判・213頁・1,650円(東本願寺出版)

〈内容〉

特集 法然と親鸞

巻頭言:無碍の一道／宮下晴輝

特集にあたって

研究論文:親鸞が仰いだ浄土宗開宗／難波教行

研究論文:「絶対他力」をめぐる諸問題／名和達宣

梵響:向かい方が転換する時／松下 蓮

梵響:浄土教と物語の力／岩田文昭

研究論文:浄土が「宗」として開かれた意義／中村玲太 ほか



法藏館書店新着雑誌案内

◆同朋 3月号

〈東本願寺出版〉

真宗大谷派宗務所出版部編・A4判・56頁・400円

生活に密着した話題から親鸞聖人の教えまで、日々の暮らしのなかにある大切なことを見つめる月刊誌。

■目次

- ◎巻頭インタビュー 小田 香(フィルムメーカー)
「われわれ」が死んだ後も、映画自体が「生痕」になりたい。
- ◎特集——陰謀論をじっと見る
- ◎連載
- 生きづらいこの世界でも／竹田ダニエル(ライター)
- 真宗と大拙と私／池田向一 ほか

◆大乘 3月号

〈本願寺出版社〉

大乘刊行会編・B5判・88頁・375円

門信徒の家族が楽しく浄土真宗に親しむための月刊誌。お念仏のよろこびをご家族のみなさまにお届けします。

■目次

- ・DAIJO法話「お念仏があつてよかった」……中川大城
- ・ご機言！お寺の掲示板……江田智昭
- ・結婚してお坊さんになりました
- 「ティッシュ」……前田純代
- ・なるほど仏教ライフ「貨幣の弊害」……西原祐治
- ・御文章をいただく……満井秀城 ほか

特集1 「法藏館」は本だけじゃない! プレゼント・記念品にいかがですか?

文庫ポーチ

ブラック・ネイビー・カーキ(全3色) 各1,980円

ブックカバーにファスナーが付いた文庫ポーチです。

約600ページまでの文庫本が収納可能、紐しおり付き。色は3色。

ポーチの柄には、弊社板木蔵から見つかった、明治・大正・昭和初期の本作りに実際使われた板木・金版の柄を採用。弊社発行の寸珍版経本も入れにもピッタリのサイズです。

寸珍版経本を入れたらこんな感じです。

※こちらの商品は法藏館書店直販のみの取り扱いとなっております。全国書店店頭でのお受取りは出来ません。



板木・金版スタンプ

象・くじゃく・龍・樹と鳥・花・蓮(全6種類) 各495円

弊社板木蔵から見つかった、明治・大正・昭和初期の本作りに実際使われた板木・金版の柄を用いて、スタンプを6種類作成しました。

ブックカバー作りワークショップに使用している、板木・金版の人気の柄を、ご自宅でもお楽しみ頂けます。



象



くじゃく



龍



樹と鳥



花



蓮

※こちらの商品は法藏館書店直販のみの取り扱いとなっております。全国書店店頭でのお受取りは出来ません。

法語絵はがき おかげさま

吉田ゆずる:絵・ことば・15.2cm×11cm・12枚セット(ケース付)

385円・ISBN:978-4-8318-9908-8

行列ができるほど人気となった佛光寺の絵入り「法語印」の生みの親による、12枚入り絵はがきセット。ケース付き。

※こちらの商品は法藏館書店直販のみの取り扱いとなっております。

全国書店店頭でのお受取りは出来ません。



願(ねがい) 絵はがきセット

川島 一道:絵・ことば・500円・ISBN:978-4-8318-9933-0

友だち、お世話になったあの人、遠くに暮らすあの人へ。大切な人への言葉を、かわいいお地藏さんが届けてくれます。12枚入り絵はがきセット。

※こちらの商品は法藏館書店直販のみの取り扱いとなっております。全国書店店頭でのお受取りは出来ません。

「法藏館」といえば仏教書や経本、なんか小難しいなあ……なんて思われてませんか？
正直、大半を占めているのはそうかもしれませんが、あるんですよ！ ブックポーチに
スタンプ、ポストカードや凄く豪華な紙芝居etc. 気になるもの、ありませんか？



新案立体紙芝居 親鸞さま 全3巻

88,000円(税込)

菊池政和解説

昭和12年発行の初版を、宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌を記念して忠実に復刻。場面を一枚ごとにめくる紙芝居と異なり、切り替わるごとに絵が飛び出すのが特徴。



舞台(アクリル製)・台本2冊・解説書2冊付
全3巻(上巻・9枚/中巻・9枚/下巻・9枚) 立体紙芝居(縦約375mm×横525mm)

親鸞聖人熊皮御影 色紙

1,100円(税込)

重要文化財の親鸞聖人 熊皮の御影を色紙に仕上げました。

畳紙入り 複製色紙：縦 27.2 cm× 横 22.2 cm (別売りで額・硯屏・色紙立てなどをご用意しております。
詳細は法藏館にお問い合わせください。)

※こちらの商品は法藏館書店直販のみの取り扱いとなっております。全国書店店頭でのお受取りは出来ません。

親鸞クリアファイル 撰雪六六談

500円(税込)

新井芳宗：画

明治期の絵師 新井芳宗が、雪景色をテーマに著名人を描いたシリーズの一枚。

その表現力とデザイン・構図は現代でもファンが多い。(A4サイズ)

※こちらの商品は法藏館書店直販のみの取り扱いとなっております。

全国書店店頭でのお受取りは出来ません。



親鸞聖人ご真蹟 短冊

各2,750円(税込)

親鸞聖人真蹟集成(法藏館刊)に掲載の聖人ご直筆の文字。美しい緞子柄の短冊掛とセット。
「真実信心」「至心真樂」「念佛往生」「教行信證」の4種類。

短冊：縦36.3cm×横7.5cm 短冊掛：縦48.2cm×横10.6cm

(別売りで額をご用意しております。詳細は法藏館にお問い合わせください。)

※こちらの商品は法藏館書店直販のみの取り扱いとなっております。全国書店店頭でのお受取りは出来ません。

特集2 仏像の世界は奥が深い

～知れば知るほどハマります～

お寺や神社に行っても何気なく見ている仏像。優しく微笑んでいる仏像。圧倒されるほど怖い形相の仏像。ところで、表情の意味は？ ポーズの意味は？ 着物の意味は？ 仏像の世界は奥が深い！ 暖かくなってきたので仏さまたちに会いに出かけましょう。

◆体感する仏像

村松哲文著・A4判・183頁・3,300円〈NHK出版〉

実際に鑑賞するときと同じ環境・視線で撮影された写真は、公式の資料写真として撮影された仏像専門のカメラマンの作品とは異なり、仏像をはるかに身近に感じさせ、その存在感は見る者を圧倒する。約180点の写真で紹介。この本でしか見るこ
※詳しくは12ページ



◆国宝クラス仏をさがせ！

瀬谷貴之著・A5変判・143頁・2,475円〈新潮社〉

「国宝クラス仏」とは、まだ国宝にはなっていないけれど、いずれにしても不思議ではない、優れた仏像のこと。飛鳥から桃山まで、東北から沖縄まで。歴史的に興味深く、造形的に魅力溢れる33件を、美しい写真と最新の学説を踏まえた解説でご案内。

◆怖い仏像

地人館編、帆足てるたか・写真・A5判・175頁・1,980円〈Gakken〉

忿怒の相でにらむ、見るからに怖い仏像から、その多くは怖くないのに例外的に怖い仏像、見た目は怖くなくてもルーツや造立された経緯など存在自体が怖い仏像まで。日本各地の「怖い仏像のひみつ」を豊富なビジュアルと詳細な解説文で紐解き、怖さの中に秘められた慈悲の心を知る1冊。



◆マンガでわかる仏像

仏像の世界がますます好きになる！

三宅久雄監修・A5判・191頁・1,760円〈誠文堂新光社〉

難しく感じてしまう仏像の知識を、マンガで楽しみながら理解できます。前半は「如来」「菩薩」「明王」「天部」などの種類別に、仏像の役割や特徴をマンガで解説する基礎知識編。後半は、マンガの主人公が奈良・京都の著名な仏像をめぐる旅編。知識ゼロからマンガでわかる仏像入門書。

お知らせ

法藏館書店
協賛・出店

2025年度 中外日報「宗教文化講座」

テーマ:「いのちを育てる智慧に学ぶ——ネット時代を生きるために」

第1回:4月11日(金)「現代における巡礼の意義—西国三十三所観音霊場を歩む」

東寺真言宗大本山石山寺(大津市)座主:鷲尾龍華氏
(しんらん交流館・大谷ホール(JR京都駅中央口から北へ徒歩12分))

第2回:5月23日(金)「原点を見る」

善光寺大勧進(長野市)貫主:栢木寛照氏
(しんらん交流館・大谷ホール(JR京都駅中央口から北へ徒歩12分))

第3回:9月19日(金)「しあわせ眼鏡—仏教という人生の道しるべ」

真言宗須磨寺派大本山須磨寺(神戸市)副住職・寺務長:小池陽人氏
(京都テルサ・東館2階セミナー室(地下鉄烏丸線九条駅4番出口から西へ徒歩5分))

第4回:10月3日(金)「寺の未来」

臨済宗妙心寺派大本山妙心寺(京都市)管長:山川宗玄氏
(大本山妙心寺微妙殿(JR花園(京都府)駅[出口]徒歩12分))

※受講申し込み・お問い合わせ ⇒ 中外日報社 営業企画部(宗教文化講座事務局)

希望する講座、氏名、年齢、住所、電話番号をご記入の上、
ハガキ、FAX、メールでお申し込みください。

●受講料は1講座1,000円(税込)

〒601-8004
京都府京都市南区東九条東山王町9番地
TEL:075-682-1625 FAX:075-682-1722
Eメール: sbk@chugainippoh.co.jp

招待券プレゼント! 中外日報宗教文化講座へ10名様ご招待。

- 応募条件 法藏館書店へ招待券を取りに来られる方。
 - 応募方法 メール(p@hozokan.co.jp)で表題を「招待券希望」とし、お名前、e-mailアドレスを記しご応募ください。
 - 締 切 3月28日23時59分到着分まで。
- ※招待券1枚につき全4回ご参加いただけます。
※抽選の上、当選者様にメールにてお知らせいたします。

開催決定

法藏館

春の本まつり

期間…4月3日(木)~5日(土)

一箱古本市を開催します。様々な書籍が並びますのでこの機会をお見逃しなく!
今後の詳細情報は営業部X(旧Twitter)、facebook等のSNSにて発信いたします。



◆◆◆法藏館書店売行ベスト10(2月期)◆◆◆

順位	書名	著者名	出版社名	定価(税込)
1	儀式作法の心得 [新改訂版]	真宗大谷派大阪教区 出版会議編	真宗大谷派 大阪教区	440円
2	真宗大谷派 儀式軌範	儀式指導研究所編	東本願寺出版	3,850円
3	人間はなぜ争うことをやめられないのか	一案 真講述	真宗佛光寺派	250円
4	煩惱百八面相	梶 哲也著 今村風子:絵	東本願寺出版	770円
5	死刑制度を問う—仏教・浄土真宗の視点から	大谷光真	春秋社	2,750円
6	仏教ゆかりの生きもの図鑑	福田 琢:文 大島加奈子:絵	東本願寺出版	1,210円
7	安心決定鈔(現代語版)	浄土真宗本願寺派	本願寺出版社	1,540円
8	体感する仏像	村松哲文	NHK出版	3,300円
9	宗祖 親鸞聖人 御絵伝—真宗佛光寺派の伝承で見る	真宗佛光寺派御伝絵・ 御伝文研究会編	真宗佛光寺派御伝絵・ 御伝文研究会	330円
10	住職必携—真宗大谷派儀式作法	大谷制以知	法藏館	2,860円

【メール配信サービスのご案内】

法藏館書店では、WEBサイトで本をご購入いただいた方やアンケートに
お答えいただいた方に新刊情報などのメール配信サービスを行っております。

◎アドレス変更・配信停止について◎

<https://pub.hozokan.co.jp>のページ下の「メールサービス」から、
メールアドレスの登録と解除を行ってください。過去のメールもご覧になれます。

◆ご注文・お問い合わせは、メールの他に、電話・FAX・はがきでも承ります。
店頭在庫がない場合はお取り寄せとなります。ご了承ください。

◆荷送料はご購入額合計により
定価16,500円(税込)未満 送料—550円 代引手数料 330円
定価16,500円(税込)以上 送料、代引手数料ともに無料

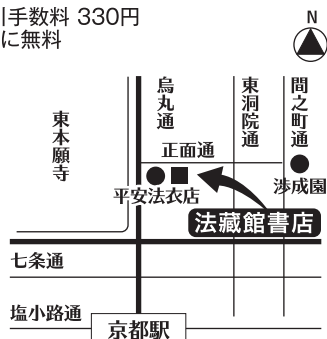
◆価格表示は全て税込価格です。

法藏館書店 友の会会員募集中!

友の会に入会すると、割引や来店特典など
多数の特典をご用意しております。

仏教道友の会 **検索**

法藏館書店
友の会
会員証



法藏館書店

住 所: 〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入
電 話: 075-343-0458 FAX: 075-371-0458
発行人: 西村明高
E-mail: shop@hozokan.co.jp

<https://pub.hozokan.co.jp>

仏教の風

検索



— [営業日および営業時間] —

月～土: 9:30～18:00

祝 日: 10:30～18:00

(休業日: 毎週日曜日・お盆・年末年始)

法藏館ブログ「編集室の机から」を更新中!



facebook

つぶやき中～!